

NY マーケットレポート (2014年7月15日)

NY市場では、イエレンFRB議長が議会証言で、労働市場に『著しいたるみ』が残ると発言したことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。しかし、その後、労働市場が予想より速いペースで回復を続ければ、想定より早く利上げをする可能性があることを発言したことを好感して、一転してドルが上昇する動きとなった。そして、早期の利上げ期待を背景に、株価が下落となったことから、豪ドルやNZドルは、円やドルに対して軟調な動きとなった。また、ユーロは、ポルトガルの銀行問題に絡む不安を背景に主要通貨に対して軟調な動きとなる一方、英国のインフレ率が予想を上回ったことを受けて、利上げ時期が早まるとの期待感を背景に英ポンドは、主要通貨に対して堅調な動きとなった。ポンドは対ユーロで2012年9月以来、対ドルでは2008年10月以来の高値を付ける動きとなった。

2014/7/15 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	101.58	101.65	101.54
EUR/JPY	138.32	138.42	138.19
GBP/JPY	173.41	173.64	173.30
AUD/JPY	95.13	95.50	95.12
EUR/USD	1.3619	1.3627	1.3605

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	101.61	101.52
EUR/JPY	138.41	137.98
GBP/JPY	174.37	173.29
AUD/JPY	95.23	95.07
EUR/USD	1.3629	1.3587

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15395.16	+98.34
ハンセン指数	23459.96	+113.29
上海総合	2070.36	+3.71
韓国総合指数	2012.72	+18.84
豪ASX200	5511.30	-0.10
インドSENSEX指数	7526.65	+72.50
シンガポールST指数	3291.42	+0.44

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6710.45	-35.69
仏CAC40	4305.31	-44.73
独DAX	9719.41	-63.60
ST欧州600	338.42	-1.37
西IBEX35指数	10475.90	-130.40
伊FTSE MIB指数	20422.95	-274.59
南ア 全株指数	51735.29	+195.41

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.69	101.75	101.44
EUR/JPY	137.96	138.35	137.89
GBP/JPY	174.32	174.56	174.22
AUD/JPY	95.29	95.36	95.08
NZD/JPY	89.18	89.49	88.99
EUR/USD	1.3568	1.3620	1.3562
AUD/USD	0.9372	0.9399	0.9349

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17060.68	+5.26
S&P500	1973.28	-3.82
NASDAQ	4416.39	-24.03
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	15081.32	-89.91
ボルサ指数	43960.43	-7.01
ボバスタ指数	55973.61	+229.63

7/16 経済指標スケジュール

09:30	【豪】6月ウエストバック先行指数
11:00	【中】6月鉱工業生産
11:00	【中】6月小売売上高
11:00	【中】2Q実質GDP
11:00	【中】6月固定資産投資
14:00	【日】7月日銀・金融経済月報
17:00	【ノルウェー】6月貿易収支
17:30	【英】5月ILO失業率[四半期]
17:30	【英】6月失業者数推移
18:00	【スイス】7月ZEW景況感調査
18:00	【欧】5月貿易収支
20:00	【南ア】5月実質小売売上高
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
21:30	【米】6月生産者物価指数
21:30	【カナダ】5月製造業出荷
22:00	【米】5月対米証券投資
22:15	【米】6月鉱工業生産
22:15	【米】6月設備稼働率
23:00	【米】7月NAHB住宅市場指数
23:00	【カナダ】政策金利発表
03:00	【米】6月米地区連銀経済報告[ページブック]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1297.10	-9.60
NY 原油	99.96	-0.95
CME コーン	381.75	-6.50
CBOT 大豆	1086.25	0.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.48%	0.46%
3年債	0.97%	0.95%
5年債	1.69%	1.67%
7年債	2.17%	2.16%
10年債	2.55%	2.55%
30年債	3.37%	3.37%

7/16 主要会議・講演・その他予定

- ・イエレンFRB議長議会証言 (下院)
- ・ダラス連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.57 ユーロ/円 138.31 ユーロ/ドル 1.3620

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6748.84	+2.70	ダウ INDEX FUTURE	17010	+32
仏 CAC40	4341.84	-8.20	S&P500 FUTURE	1972.90	+1.90
独 DAX	9774.96	-8.05	NASDAQ FUTURE	3927.00	+7.75

(出所:SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月ポーランド消費者物価指数(前月比) 0.0% (予想 -0.1%・前回 -0.1%)

6月ポーランド消費者物価指数(前年比) 0.3% (予想 0.2%・前回 0.2%)



(出所:ブルームバーグ)

《企業決算》

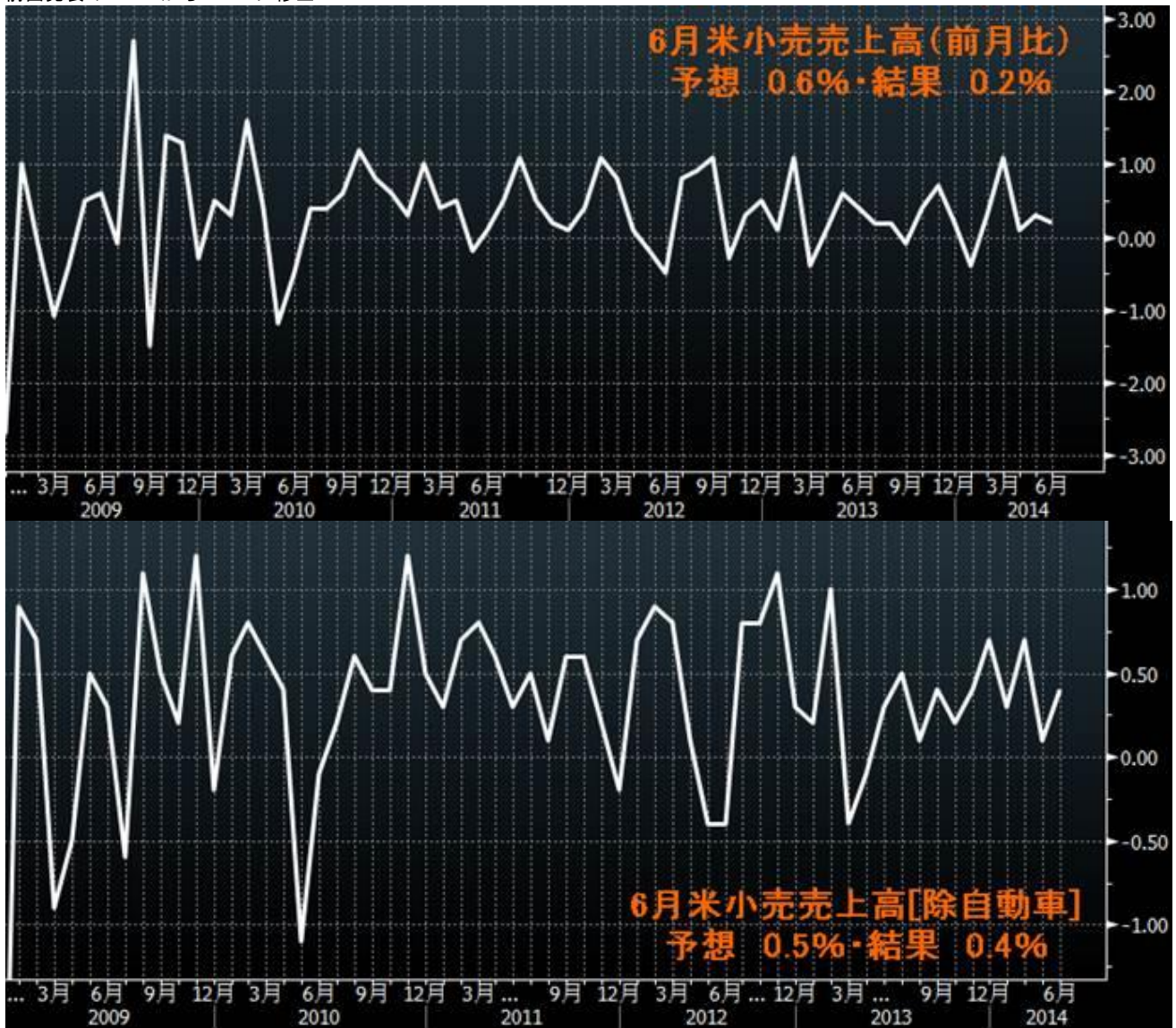
米JPモルガン
第2四半期 調整後の1株利益 1.59ドル (予想 1.31ドル)

米J&J
第2四半期 調整後の1株利益 1.66ドル (予想 1.55ドル)

米ゴールドマン
第2四半期の1株利益は 4.10ドル (予想 3.09ドル)

21:05
欧州議会は、ユンケル氏を次期欧州委員長に承認。

21:30
《 経済指標の結果 》
6月米小売売上高(前月比) 0.2% (予想 0.6%・前回 0.5%)
前回発表の0.3%から0.5%に修正
6月米小売売上高[除自動車] 0.4% (予想 0.5%・前回 0.4%)
前回発表の0.1%から0.4%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米小売売上高》

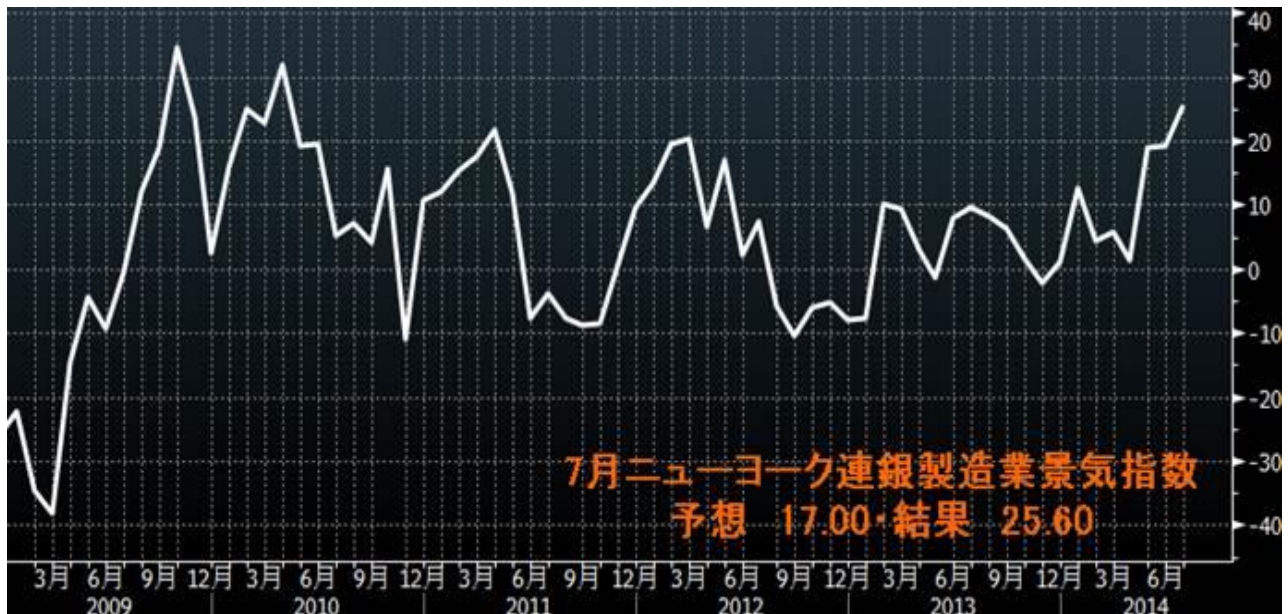
	6月	5月	4月	3月	2月	1月	前年同月
小売売上高	0.2	0.5	0.6	1.5	0.9	-0.9	4.3
除く自動車	0.4	0.4	0.6	0.9	0.4	-0.5	3.5
自動車・部品	-0.3	0.8	0.8	3.9	2.6	-2.5	6.4
建設資材等	-1.0	0.6	1.4	2.3	-0.3	0.9	3.7
食品・飲料	0.4	0.3	0.2	-0.1	-0.2	-0.5	2.5
総合小売店	1.1	-0.1	1.3	0.9	0.1	-0.3	3.4
大規模小売店	0.2	-1.1	2.0	1.1	1.5	-2.4	-0.1
その他小売店	0.1	0.5	-1.3	2.0	-0.2	-0.2	0.4

(前月比%)

21:30

《 経済指標の結果 》

7月ニューヨーク連銀製造業景気指数 25.60 (予想 17.00・前回 19.28)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《 NY 連銀製造業景気指数 》

現状)

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
業況	25.60	19.28	19.01	1.29	5.61	4.48
仕入価格	25.00	17.20	19.78	22.45	21.18	15.00
販売価格	6.82	4.30	6.59	10.20	2.35	15.00
新規受注	18.77	18.36	10.44	-2.77	3.13	-0.21
出荷	23.64	14.15	17.44	3.15	3.97	2.13
在庫	-3.41	9.68	2.20	-3.06	7.06	-5.00
雇用者数	17.05	10.75	20.88	8.16	5.88	11.25

6ヵ月先の見通し)

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
業況	28.47	39.84	43.96	38.23	33.21	38.99
仕入価格	37.50	36.56	31.87	33.67	43.53	23.75
販売価格	18.18	16.13	14.29	14.29	25.88	23.75
新規受注	25.57	44.52	36.71	32.69	36.02	45.31
出荷	24.56	45.15	33.80	38.83	35.17	43.33
在庫	-4.55	6.45	-1.10	3.06	1.18	12.50
雇用者数	17.05	20.43	17.58	22.45	17.65	25.00

同指標はゼロが景況の分岐を示す

21:30

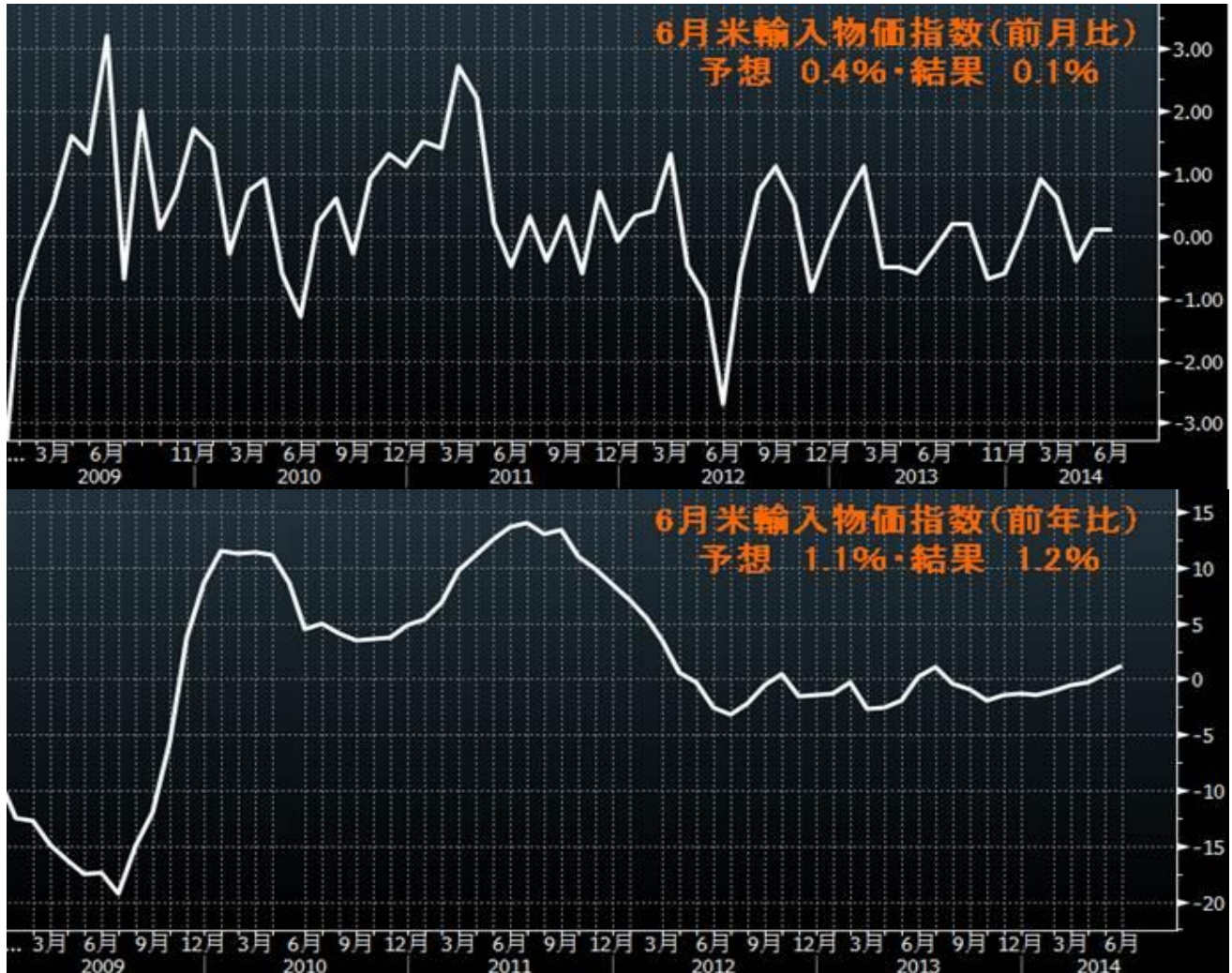
◀ 経済指標の結果 ▶

6月米輸入物価指数(前月比) 0.1% (予想 0.4%・前回 0.3%)

前回発表の0.1%から0.3%に修正

6月米輸入物価指数(前年比) 1.2% (予想 1.1%・前回 0.6%)

前回発表の0.4%から0.6%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀米輸出入物価▶

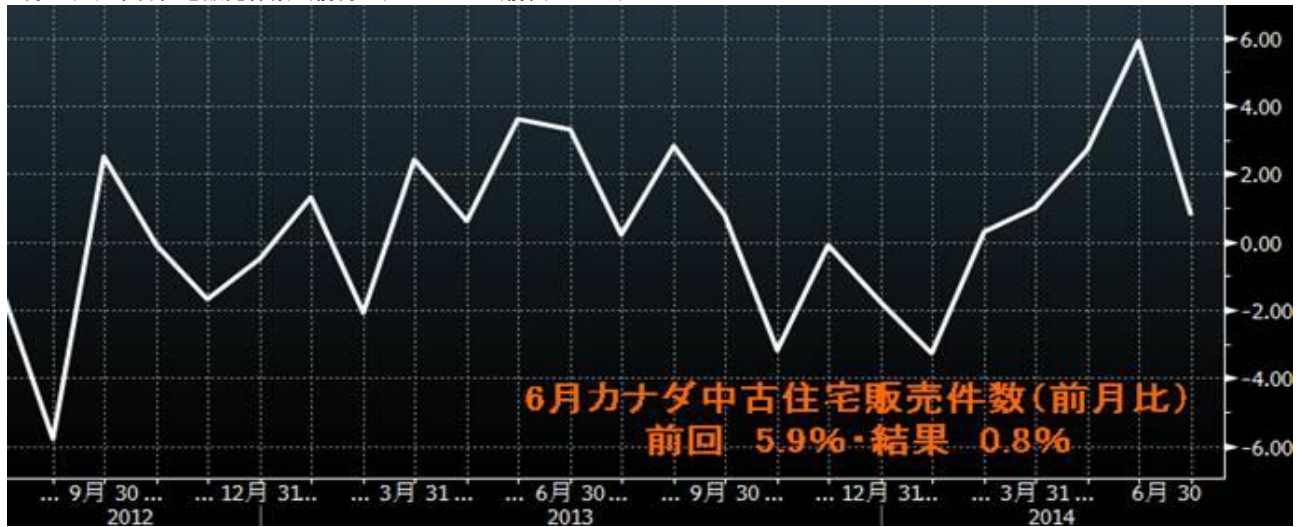
	6月	5月	4月	3月	2月	1月
全輸入	0.1	0.3	-0.5	-0.4	1.1	0.4
石油	1.4	2.2	-1.1	-0.6	5.2	0.1
非石油	-0.2	-0.1	-0.4	-0.4	0.2	0.4
食品・飲料等	-1.7	-0.5	-0.7	-3.6	-0.7	0.6
資本財	0.0	0.2	0.0	0.0	-0.2	0.0
自動車・部品	0.0	0.0	0.3	0.0	-0.1	-0.1
消費財	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.7

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
全輸出	-0.4	0.1	-1.0	0.9	0.8	0.3
農業	-1.8	0.1	1.5	2.8	1.4	0.0
非農業	-0.3	0.3	-1.3	0.7	0.6	0.0
食品・飲料等	-1.6	0.4	1.9	2.7	1.3	-0.4
資本財	0.1	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1
自動車・部品	0.1	0.1	0.4	-0.1	-0.1	0.1
消費財	0.1	-0.1	0.3	0.3	-0.3	-0.1

22 : 00

《 経済指標の結果 》

6月カナダ中古住宅販売件数（前月比） 0.8%（前回 5.9%）



(出所:ブルームバーグ)

22 : 20

《ポイント》

欧州株式市場では、ポルトガル最大の上場銀行バンコ・エスピリト・サント（BES）が一時20%下落し、過去最安値に落ち込んでいます。創業一族が保有しているBES株の5%を売却したことが影響している。また、売却額が1株あたり0.34ユーロと安かったことも圧迫材料となっている。

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17102.23	+46.81
ナスダック	4448.64	+8.22

(出所:SBILM)

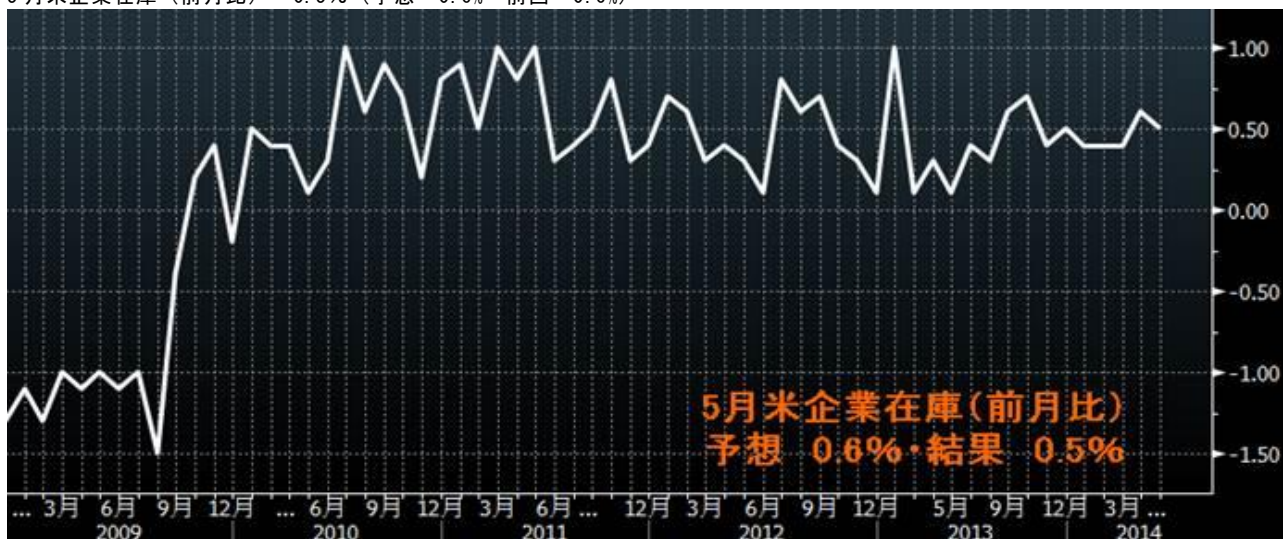
22 : 58

エスピリト・サント・グループ持ち株会社リオフォルテは、ルクセンブルクで債権者保護手続き申請を準備～関係筋

23 : 00

《 経済指標の結果 》

5月米企業在庫（前月比） 0.5%（予想 0.6%・前回 0.6%）



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

≪米企業在庫≫

5月・4月・3月・2月・1月・前年同月比

企業在庫	0.5	0.6	0.4	0.5	0.4	5.0
製造業	0.8	0.5	0.2	0.7	0.2	2.8
小売業	0.2	0.5	0.1	-0.1	0.4	6.1
自動車・部品	0.6	1.2	0.0	-0.8	0.0	11.6
卸売業	0.5	1.0	1.1	0.7	0.8	6.7

5月・4月・3月・2月・1月・前年同月比

企業売上	0.4	0.8	1.1	0.9	-1.1	5.4
製造業	0.1	0.4	0.4	1.0	-0.7	3.9
小売業	0.4	0.7	1.5	0.9	-0.9	4.7
卸売業	0.7	1.3	1.6	0.9	-1.8	7.8

23:00

≪ 要人発言 ≫

イエレン FRB 議長～上院銀行委員会で半期に一度の証言

- ・「米経済の回復は、まだ完了していない」
- ・「第2四半期の成長持ち直しを注視」
- ・「予測通りならば慎重なテーパリング継続へ」
- ・「正常化についての協議は政策変更が近いことを意味せず」
- ・「住宅はほとんど進展せず、今年の状況に失望」
- ・「一部低格付け社債、過大評価されているもよう」
- ・「債券購入は、10月会合後に終了する可能性が高い」
- ・「労働市場に『著しいたるみ』残る」
- ・「高レベルの緩和政策は引き続き適切」
- ・「株式・不動産、社債の価値は正常」

0:00

≪ 要人発言 ≫

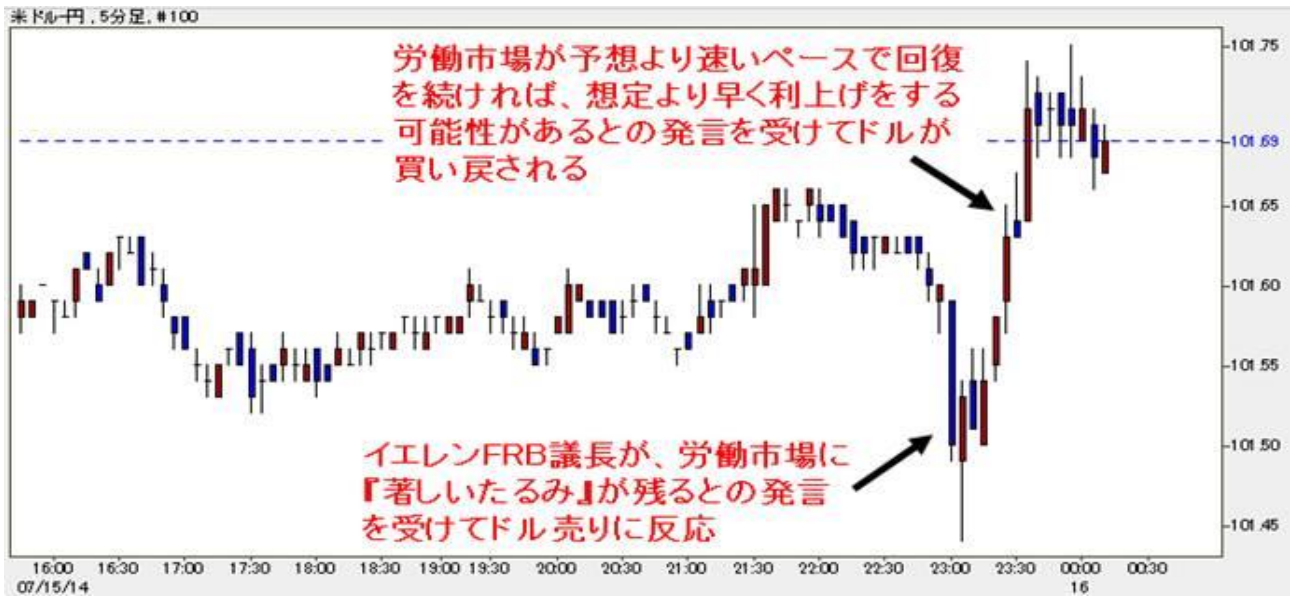
イエレン FRB 議長～上院銀行委員会での証言

- ・「量的緩和に「あらかじめ決まったコースはない」
- ・「賃金の伸びはインフレとおおむね合致して推移」
- ・「賃金の伸びにインフレ加速の兆候は見られず」
- ・「賃金がインフレに及ぼす影響を注視」
- ・「安定化のための政策活用、可能性を閉ざさない」
- ・「失業率6.5%は一度も目標だったことはない」
- ・「経済には著しい向かい風」
- ・「低金利は「利回り志向」につながる」
- ・「低金利に由来するリスクを監視する必要がある」
- ・「経済見通しは非常に不透明」
- ・「量的緩和を恒久的に排除することはしない」
- ・「FOMCのGDP予測は楽観的過ぎた」

≪ポイント≫

イエレン FRB 議長が、「労働市場に『著しいたるみ』が残る」と発言を受けて、賃金の低迷など、一部にはやや懸念が残るものの、雇用者数などの改善が続いているとの見方が多かっただけに、この発言がネガティブと受け止められ、ドル売りに反応した。

しかし、その後は、ハト派的発言の中でも、量的緩和が終了に近づいていることを示し、10月の資産購入終了を明言し出口戦略にも言及したことや、労働市場が予想より速いペースで回復を続ければ想定より早く利上げをする可能性があると言ったことをきっかけに、ドルを買い戻す動きとなっている。



(出所: ネットダニアー)

＜ 経済指標のポイント ＞

(1) 6月の米小売売上高は、前月比+0.2%の4398億9100万ドルと5ヵ月連続でプラスとなり、前年同月比では4.3%となった。主力の自動車・同部品は低下したものの、ヘルスケアや服飾、総合小売りが増加しプラスを維持したことが下支え要因となった。

①変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は、前月比+0.4%、前年同月比では+3.7%となった。

②品目・業種別では、自動車・同部品が-0.3%、家具・装飾が-0.1%、建材・園芸が-1.0%、電子・家電は+0.1%、食品・飲料は+0.4%、ヘルスケアは+0.9%、服飾は+0.8%、総合小売りは+1.1%となった。

(2) 6月の米輸入物価指数は、前月比+0.1%と2ヵ月連続のプラスとなった。また、前年同月比は+1.2%となった。石油は、前月比で+1.4%、前年同月比では+6.4%。石油以外の品目は、前月比-0.2%、前年同月比で+0.1%となった。品目別では、原油が+2.8%、食品は+1.7%、天然ガスは-1.9%。

①輸入元を国・地域別では、EUは-0.1%、メキシコ・中南米は-0.1%、カナダは+0.6%、日本は0.0%となった。

②輸出物価は、前月比-0.4%、前年同月比では+0.2%となった。前月比で農産物は-1.8%、前年同月比では-1.2%。農産物以外の品目は前月比で-0.3%、前年同月比では+0.3%となった。

(3) 7月のニューヨーク連銀製造業業況指数は25.60と、2010年4月以来約4年ぶりの高水準となった。出荷や雇用者数の伸びが押し上げ要因となった。新規受注が18.77(前回18.36)、在庫は-3.41(9.68)、雇用者数が17.05(10.75)、週間平均勤務時間は2.27(9.68)。

出荷が23.64(前月14.15)、支払価格は25.00(17.20)となった。また、6ヵ月先の業況見通しは28.47(39.84)

(4) 5月の米企業在庫は、前月比+0.5%の1兆7374億2200万ドル、前年同月比は+5.6%。業種別は、製造業が前月比+0.8%と2011年10月以来の大きな伸び率となった。

①小売業は+0.2%、卸売業は+0.5%、自動車・同部品を除く小売業は+0.1%。自動車・同部品が+0.6%、服飾が+0.4%、総合小売りが+0.3%、家具は-0.5%、建材・園芸用品は-0.4%、食品・飲料が-0.3%、百貨店が-0.2%。

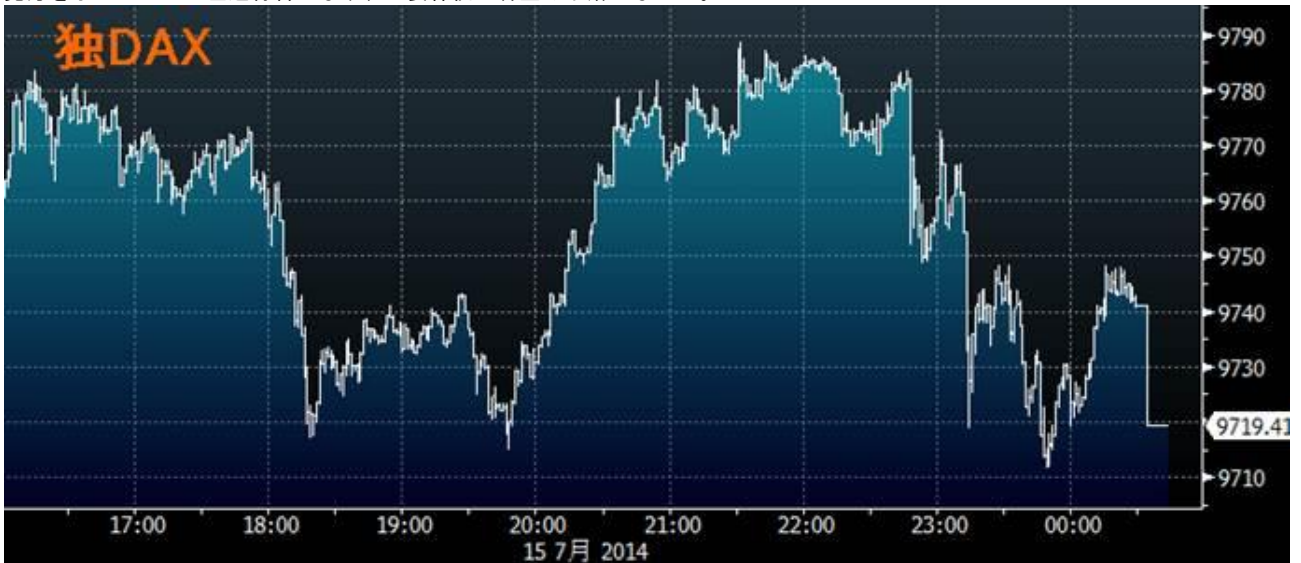
②企業売上高は、前月比+0.4%の1兆3432億6300万ドル、前年同月比は+4.6%。業種別は、製造業が+0.1%、小売業が+0.4%、卸売業が+0.7%、在庫に対する売上高の比率は前月から横ばいの1.29だった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6710.45	-35.69
仏 CAC40	4305.31	-44.73
独 DAX	9719.41	-63.60
ストック欧州 600 指数	338.42	-1.37
ユーロファースト 300 指数	1358.31	-5.18
スペイン IBEX35 指数	10475.90	-130.40
イタリア FTSE MIB 指数	20422.95	-274.59
南ア アフリカ全株指数	51735.29	+195.41

(出所: SBILM)

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、ドイツの景況指標の悪化に加え、FRBのイエレン議長が議会証言で、米経済はまだ完全に回復していないとの見方を示したことが圧迫材料となり、主要株価は軒並み下落となった。



(出所:ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17021.64 (-33.78)、S&P500 1969.93 (-7.17) ナスダック 4396.30 (-44.12)

◀ NY 債券市場 ・午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、イエレン FRB 議長が議会証言で事実上のゼロ金利政策を当面継続すると強調したことを受けて買われる場面もあったが、その後の質疑応答で、労働市場が予想より速いペースで回復を続ければ想定より早く利上げをする可能性があるとの発言したことをきっかけに、売りが広がった。

午前の利回りは、30年債が 3.39% (前日 3.37%)、10年債が 2.57% (2.55%)、7年債が 2.19% (2.16%)、5年債が 1.70% (1.67%)、3年債が 0.97% (0.95%)、2年債が 0.48% (0.46%)。

◀ 欧州のポイント ▶

①英政府統計局が発表した6月の消費者物価指数は、前年同月比+1.9%。インフレ率は5月の+1.5%から上昇し、1月以来の高水準に達した。衣料品と食料品が値上がりしたほか、航空運賃の上昇も影響した。インフレ率は英中銀が目標とする2%またはそれを下回る水準にある時期が2005年以降で最長となり賃金上昇圧力も抑制されているが、景気回復の強まりは刺激策解消の可能性を高める。インフレ率がジリジリ上昇すれば、英中銀のタカ派には利上げ開始に票を投じ始めるシグナルになるかもしれないとの指摘もある。

②7月のZEW独景況感指数の期待値は、27.1と前月の29.8を下回り、7ヵ月連続で低下となった。成長減速と地政学的リスクが景況感への圧迫要因となった。ZEW(独欧州経済センター)の担当者は、期待指数低下の背景には、中東の政治不安があるとした。対立や政治リスクが収まれば、景気期待指数は再び上昇するとし、現時点で期待指数の低下は主要な経済リスクによってもたらされたものではないと指摘している。

③欧州議会は、ユンケル前ルクセンブルク首相を次期欧州委員長に指名する人事を承認した。採決の結果、賛成422票、反対250票、棄権47票、向こう10票で承認された。ユンケル氏を委員長候補として擁立した最大会派・中道右派の欧州人民党とともに、社会主義系およびリベラル系の議員が支持に回った。承認を受け、ユンケル氏は11月1日にEUの執行機関である欧州委員会のトップに就任が予定されている。その前に、新体制の発足に向け、各委員候補者の承認に向けた公聴会が9月に開かれ、10月に委員候補者全体に対する信任投票が実施される。

④ポルトガルのエスピリト・サント家の持ち株会社、リオフォルテがルクセンブルクで債権者保護手続きの申請を準備していることが、関係筋の話で分かった。これを受けバンコ・エスピリト・サント(BES)株価は13%急落した。この日は、リオフォルテがポルトガル・テレコムに対して抱える8億4700万ユーロの債務支払い期限に当たる。債権者保護手続きの申請がこの支払いにどのような影響を与えるのかは不明。リオフォルテはポルトガル国内外で不動産やホテル、ヘルスケアなどの資産を抱え、BESの筆頭株主であるエスピリト・サント・フィナンシャル・グループ(ESFG)株式49%を保有している。

3:30

NY金は、中心限月が前日比9.60ドル安の1オンス=1297.10ドルで取引を終了した。

4:30

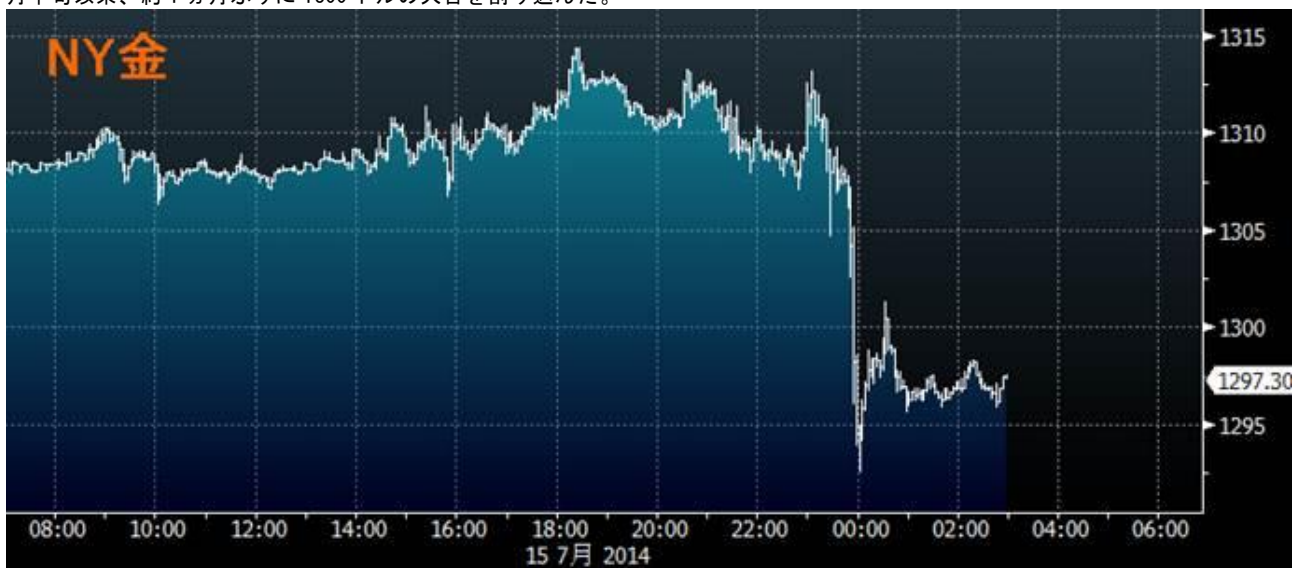
NY原油は、中心限月が前日比0.95ドル安の1バレル=99.96ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1297.10	-9.60
NY 原油	99.96	-0.95

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY金は、イエレンFRB議長が議会証言で緩やかな金融政策を継続する姿勢を示したことを好感して買われたが、その後はドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドルの代替資産とされる金の需要が後退し、売りが優勢となった。終値ベースでは、6月中旬以来、約1ヵ月ぶりに1300ドルの大台を割り込んだ。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、リビア原油の生産増加を受けて需給の緩みへの懸念が強まり、売りが優勢となった。また、イラク情勢の混乱を背景とした供給不安が後退したことも圧迫材料となった。終値ベースでは、5月9日以来約2ヵ月ぶりに100ドルの大台を割り込んで引けた。



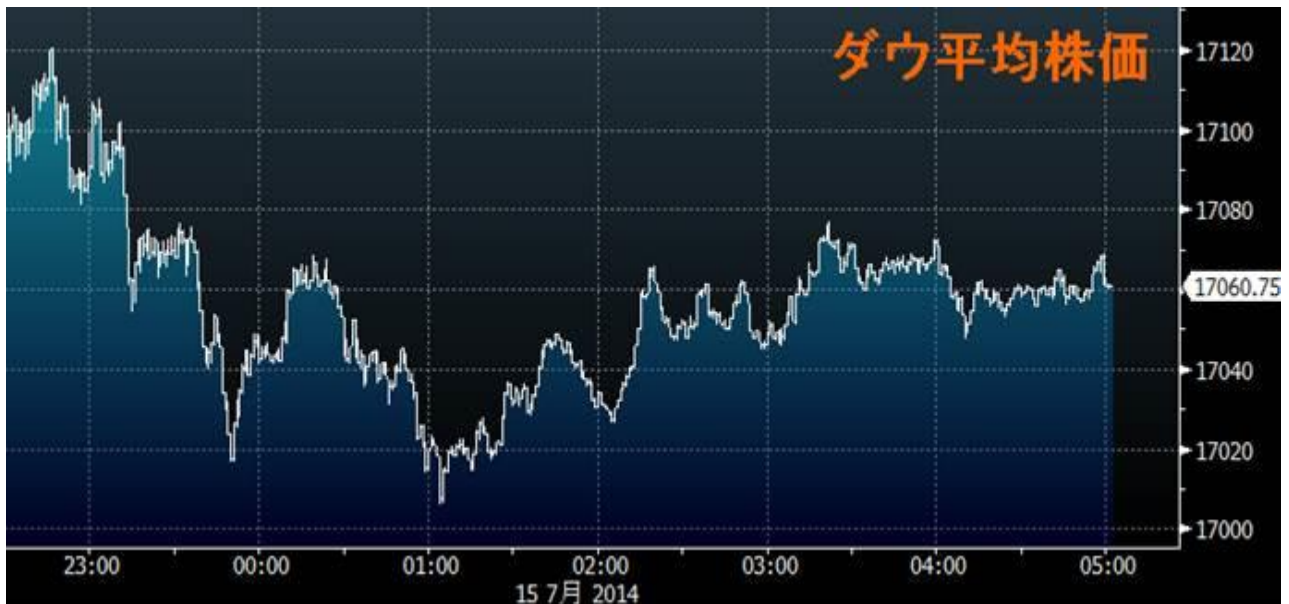
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17060.68	+5.26	17120.34	17006.39
S&P500 種	1973.28	-3.82	1982.52	1965.34
ナスダック	4416.39	-24.03	4451.93	4389.70

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米四半期決算発表で好調な業績発表する企業が相次いだことを好感して、主要株価は堅調な展開で始まった。しかし、イエレン FRB 議長が雇用の改善が続けば、利上げ時期が早まる可能性もあると発言したことを受けて、株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 64 ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新する動きとなった。その後は上値の重い動きとなり、マイナス圏まで下落する動きとなった。終盤には値を戻す動きとなり、プラス圏まで値を戻して引けた。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.69	101.75	101.44
EUR/JPY	137.96	138.35	137.89
GBP/JPY	174.32	174.56	174.22
AUD/JPY	95.29	95.36	95.08
NZD/JPY	89.18	89.49	88.99
EUR/USD	1.3568	1.3620	1.3562
AUD/USD	0.9372	0.9399	0.9349

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、イエレン FRB 議長の議会証言で、労働市場の改善が予想より速い場合には、想定より早期に利上げを決定する可能性があることを発言したことを受けて、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、株価が軟調な動きとなったことから、豪ドルや NZ ドルは円やドルに対して軟調な動きとなった。また、ユーロはポルトガルの銀行問題に絡む不安を背景に軟調な動きとなる一方、ポンドは利上げの可能性が早まるとの期待感を背景に主要通貨に対して堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。